








EA121BE(スプレーガン)取扱説明書

Ver1.0



製品を使用前に必ずお読み頂き、内容を十分に理解した上で、正しくご使用ください。

 警告	誤った取扱いをした場合、死亡や重傷を負う恐れがあります。
 注意	誤った取扱いをした場合、軽傷や財産の損害を負う恐れがあります。
 禁止	してはいけない内容です。
 注意	実行しなければならない内容です。

警告

 必ず守る	<ul style="list-style-type: none">・使用時はゴーグル、マスク、手袋の保護具を着用する。・使用中は十分な換気をして使用する。・使用圧力を守り、使用する。
 禁止	<ul style="list-style-type: none">・高圧ガス(酸素、アセチレンガス等)を動力としない。 爆発の危険があります。エアコンプレッサーによる圧縮空気を使用してください。・火気や引火の恐れがある場所では使用しない。 塗料は引火性があり危険です。・人や動物に向けて使用しない。・異常を発見した場合は、直ちに使用を中止し、異常が解消されるまで使用しない。・投げたり落したり衝撃を与えない。 事故や故障の原因となります。
 分解禁止	<ul style="list-style-type: none">・分解や改造はしないで下さい。 製品の破損や使用中の事故につながるおそれがあります。

注意

 必ず守る	<ul style="list-style-type: none">・作業前には、各部を点検し損傷、異常がないか確認をする。・塗料を入れる時、作業終了時、運搬時、異常を感じた時はエアホースを外す。
 禁止	<ul style="list-style-type: none">・使用時は、照明をつけるなど明るい環境で行い、暗所では使用しない。・子供が触れる場所には置かない。

【仕様】

- ・ノズル孔径…1.6mm
- ・使用圧力…0.3~0.5MPa
- ・カップ容量…1,000ml
- ・吐出し空気量…200~400 L/min
- ・取付ねじ径…G1/4"
- ・使用コンプレッサー…1.5kW
- ・材質…アルミ
- ・重量…1.05kg
- ・サイズ(WxDxH)…185x108x293mm

【各部名称】



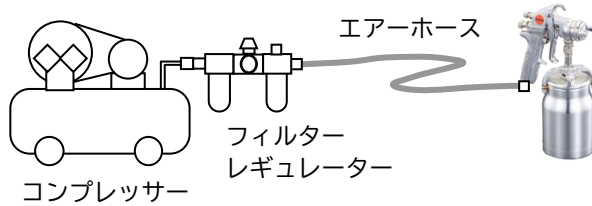
【付属品】

- ・スプレーガン、タンク、プラグ

【使用方法】

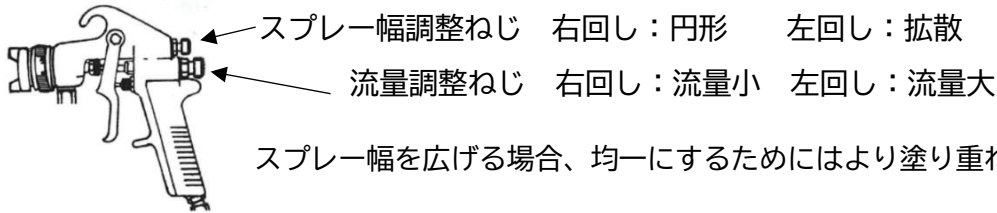
1. プラグを装着してタンクに塗料を入れます。
2. エアホースに接続して、トリガーを引くと塗料を噴霧します。

<接続例>



⚠注意 フィルターを使用し、きれいな圧縮空気を使用して下さい。塗装不良を防ぐことができます。

3. 塗布する対象に合わせて調整ねじにて調整を行ってください。



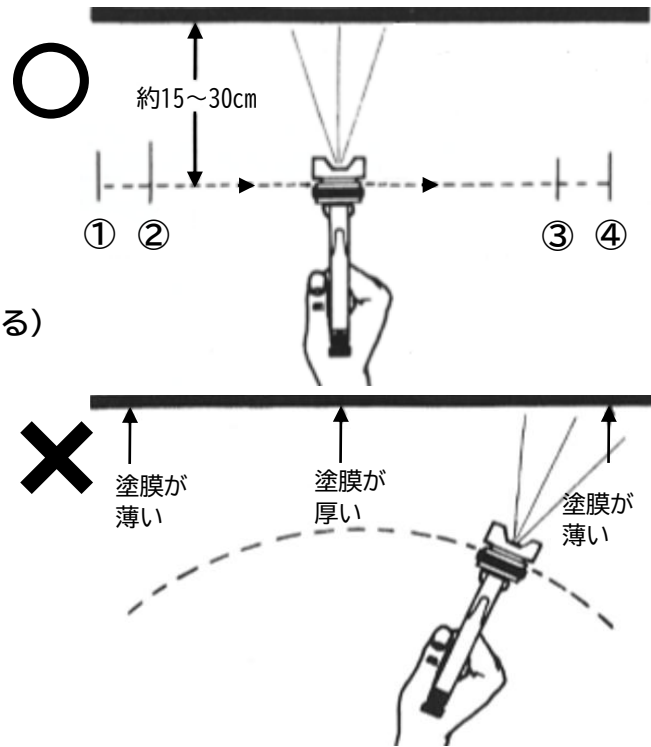
キレイに塗装をするには…

塗装する対象に対して、スプレーガンを平行に動かすと塗膜が均一となりキレイに仕上がります。
(対象物に塗装する前に、別の場所が目立たない場所にて必ずテスト塗装をして下さい。)

- ①スプレーガンを平行に動かし始める。
- ②トリガーを引き、塗布する。(この間も平行に動かし続ける)
- ③トリガーを離す。
- ④動きを止める。

又、対象との距離は約15cm~30cmほどあけると均一に塗布できます。
(塗布対象の大きさや圧力により調整して下さい)

✕のように動かすと、塗膜に差が出て均一になりません。



【保管・メンテナンス】

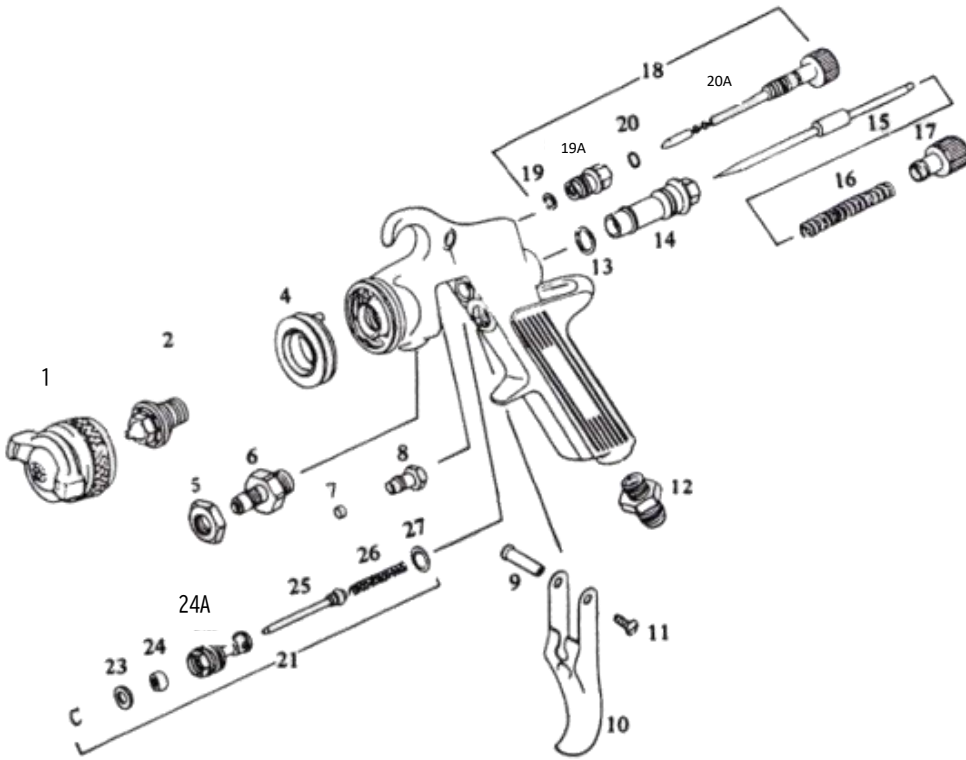
- ・ご使用後はシンナーで洗浄し、塗料残りが無いようにして下さい。
(スプレーガンごとシンナーへ漬けこまないで下さい。パッキンなど部品の損傷につながります。)
- 固着した塗料はシンナーをしみ込ませたブラシを使い落して下さい。
- ウエスで拭き取り、ゴミや異物が侵入しない様にして保管して下さい。

【トラブルシューティング】

問題	原因	対策
上が厚くなる、 または下が厚くなる場合 右側が厚くなる、 または左側が厚くなる場合 	エアキャップに塗料が溜まっている ホーンの穴が部分的に詰まっている センターホールやジェットが詰まっている チップに塗料が溜まっている または部分的に詰まっている	キャップまたはチップを適切な溶剤に浸し、 きれいに拭き取ってください 刷毛や爪楊枝を使って穴を掃除する (針金や手工具は絶対に使わないでください)
中央が厚くなる場合	塗料が多すぎる	流量調整ねじを時計回りに回して、 塗料を減らしてください
	塗料が濃すぎる	薄めてください
スプレーが分裂する場合	塗料が足りない	空気圧を下げる、流量調整ねじを反時計回り にして、塗料を増やす、または圧力をかけて 塗料を増やしてください
途切れたり、ムラになる	カップまたは圧力タンクの中の塗料が 不足している	カップまたはタンクを満タンにしてください
	カップを傾けてスプレーガンを持っている	カップの中のチューブを過度に傾けたり、回 転させたりしないでください
	塗料が通るところやホースが詰まっている	清掃してください
	カップかタンクのチューブが緩んでいるか、 裂けている	チューブを締めるか、交換してください
	チップが緩んでいるか、チップシートが破損 している	締めるか、修理してください
	吸引するには塗料が重すぎる	圧力を変えてください
	乾燥している、摩耗している、留めねじが緩 んでいる	潤滑剤を差すか、交換するか、 締めてください
不適切な噴霧の場合	スプレーガンを不適切に調整している	スプレーガンを再調整してください
	チップが詰まっている	清掃してください
	つまみが鈍くなっている	潤滑油を差してください
噴霧できない	スプレーガンに空気圧がない	エアラインをチェックする
	流量調整ねじが十分に開いていない	流量調整ねじを開ける
	吸引カップに対して塗料が重すぎる	圧力を変えてください
留めねじから液体が漏れている	留めねじが緩んでいる	締めてください、ただし締めすぎないでくだ さい
	摩耗しているか乾燥している	パッキンを交換するか、潤滑油を差してくだ さい
液漏れする	パッキンが乾燥している	潤滑油を差してください
	つまみが鈍くなっている	潤滑油を差してください
	留めねじを締めている	調整してください
	チップか、つまみが摩耗している	交換してください

【分解図】

・スプレーガン



Parts No.	Description	Q'TY
801-1	Air Cap/ Retaining Ring	1
801-2	Fluid Tip	1
801-4	Baffle	1
801-5	Lock Nut	1
801-6	Nipple	1
801-7	Packing	1
801-8	Packing Gland	1
801-9	Trigger Bearing Stud	1
801-10	Trigger	1
801-11	Screw	1
801-12	Nipple	1
801-13	Gasket	1
801-14	Bushing	1
801-15	Fluid Needle	1
801-16	Spring	1

Pressure Type

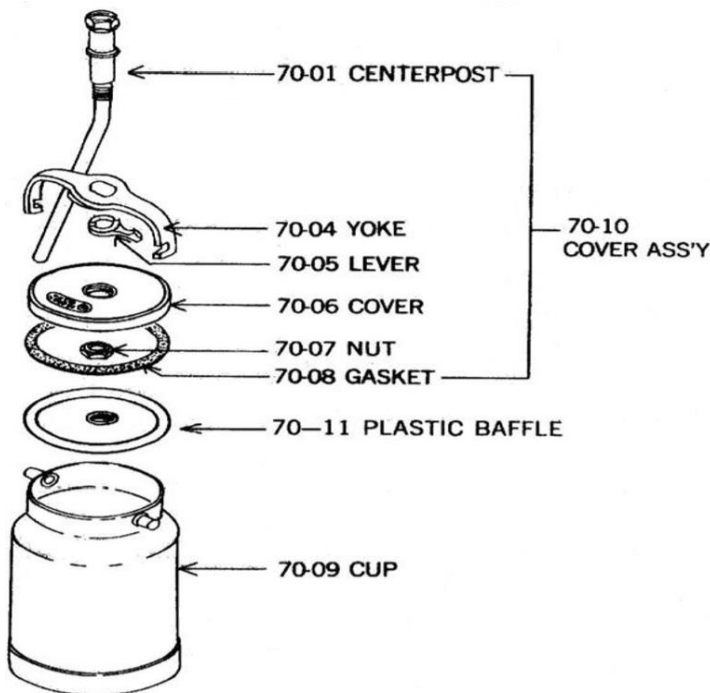
801-01P	Air Cap/Retaining Ring	1
801-02P	Fluid Tip	1
801-15P	Fluid Needle	1

Parts No.	Description	Q'TY
801-17	Adjusting Screw	1
801-18	Fan Adjustment Assembly	1
801-19	Retaining Ring	1
801-19A	Bushing	1
801-20	O Ring	1
801-20A	Side Port Stem Assembly	1
801-21	Air Valve Assembly	1
801-22	Snap Ring	1
801-23	Washer	1
801-24	U Cup Seal	1
801-24A	Air Valve Bushing	1
801-25	Air Valve	1
801-26	Spring	1
801-27	Gasket	1

Stainless

801-02S	Fluid Tip (Stainless steel)	1
---------	-----------------------------	---

・タンク



Part No.	Description
70-01	Centerpost
70-04	Yoke
70-05	Lever
70-06	Cover
70-07	Nut

Part No.	Description
70-08	Gasket
70-09	Cup
70-10	Cover Ass'y
70-11	Plastic Baffl